

# 市民活動団体支援のためのニーズ調査の結果について

## 1. 調査概要

- ・ 回答期間：ワクティブ7月号に同封、7月31日まで
- ・ 対象：ワクティブこまき登録団体
- ・ 回答数：76件

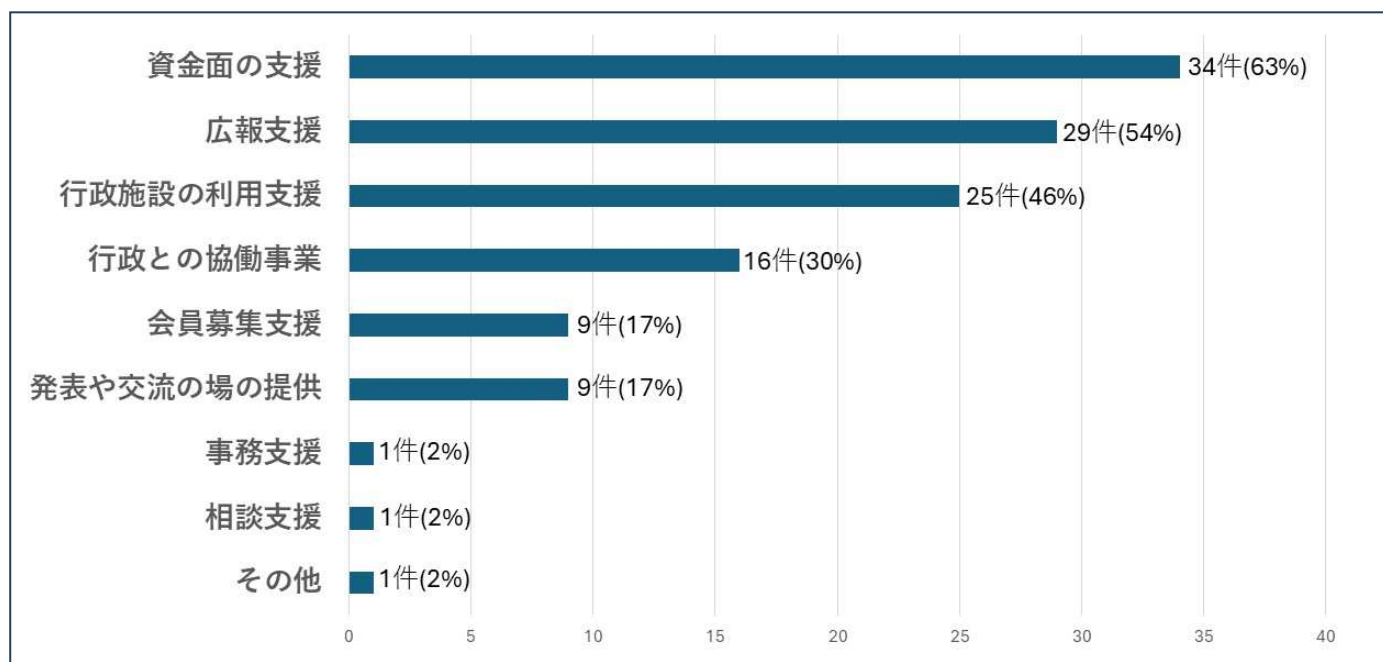
## 2. 調査結果

### (1) 行政から受きたい支援の有無

| 回答 | 件数  | 割合  |
|----|-----|-----|
| ある | 54件 | 71% |
| ない | 22件 | 29% |

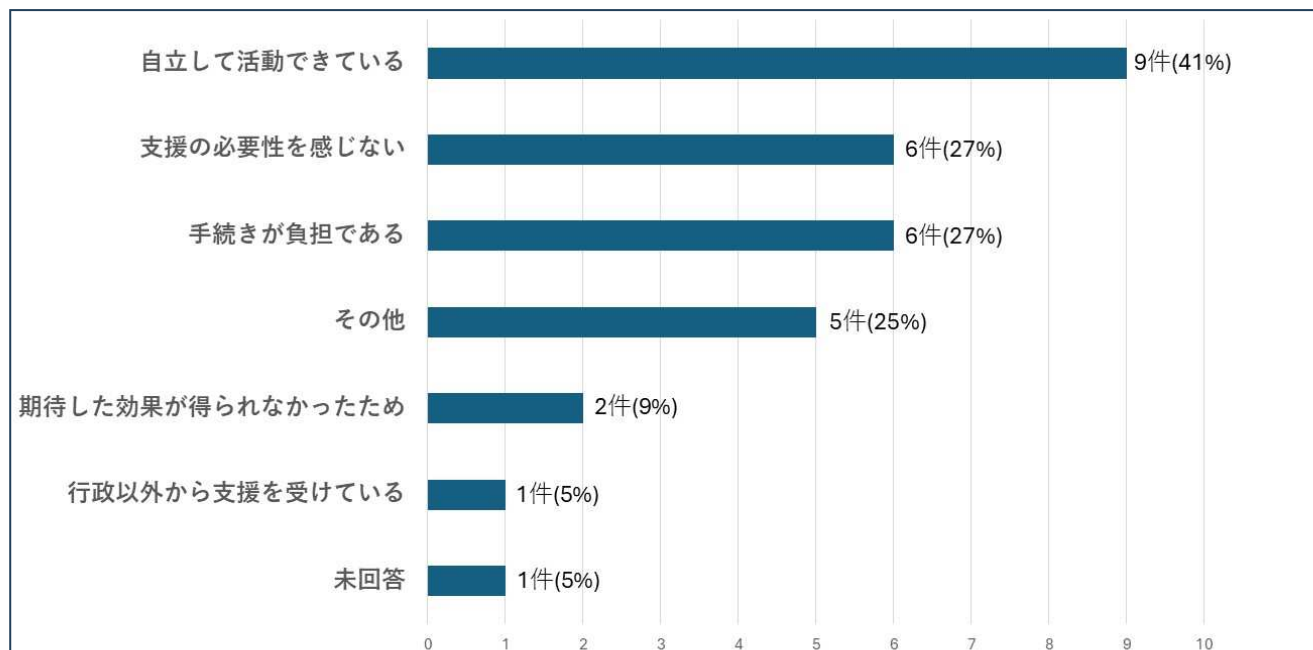
### (2) 希望する支援内容（複数回答・3つまで）

（対象：Q1で「ある」と回答した54件）



### （３）支援を希望しない理由（複数回答・２つまで）

（対象：Q1で「ない」と回答した22件）



### ３．希望する支援に対する今後の方向性

#### ①「資金面の支援」

⇒資金面の支援に対するニーズが最も高いことから、「助成金制度」は引き続き実施。

ただし、現制度の申請件数は近年低調なことから、わかりやすい制度、作成書類の簡素化等、制度の見直しを行う。

#### ②「広報支援」

⇒現状の主な周知としては、「市広報わくわくガイドへの掲載」「行政施設へのチラシ設置」「ワクティブLINE」がある。現状だけでは足りないのか、知らないだけなのかを把握する必要があるが、まずは改めて今の周知方法をお知らせする。

#### ③「行政施設の利用」

⇒施設利用に関しては、現状具体的な支援はない。何かしらの条件を付して、優先予約や減免対応ができるかを検討する。

#### ④「行政との協働事業」

⇒協働事業のニーズはそれほど高くない。「協働提案事業化制度」の今後について検討する。